

料理研究家

## コウケンテツさん



横浜市長

## 山中竹春



スペシャル対談

### 子育て中の方に時間とゆとりを 食を通し、子育てを語る

コウさんとの  
対談は2・3面へ

横浜市版

レシ活のポイントに関するお知らせは4面へ

各種手続・窓口案内  
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）  
☎ 664-2525 ☎ 664-2828

[横浜市コールセンター 検索](#)

区役所の  
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）  
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。  
●毎月第2・4土曜日 9時～12時  
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ  
2023年  
8月1日現在

人口 3,773,403人  
世帯数 1,798,832世帯  
[横浜市 推計人口・世帯 検索](#)

# 料理研究家 コウケンテツさん



# 横浜市長 山中竹春

一男二女の父親であり、料理研究家として活躍されているコウケンテツさんと  
中学校給食や子育てしやすいまちづくりについて意見を交わしました。

K コウケンテツさん Y 山中市長

## 横浜は家族で訪れたいまち

—大阪出身のコウさんは現在関東を拠点に活動されています。横浜にいらっしゃることはありますか？

K 僕は都内在住なのですが、横浜はアクセスも良くて家族でよく遊びに来るんです。うちの家族はよこはま動物園ズーラシアが大好きで、年間パスも持っていますよ！

Y それは嬉しいです！

K 実は妻にプロポーズしたのも横浜のレストランだったので、思い出深い場所なんです。

Y 素敵なお話ですね。横浜はウォーターフロントが綺麗で、異国情緒や自然の豊かさなどの要素がベストミックスされているのが魅力です。

## 2026年から全員給食スタート

—先ほどコウさんに横浜市の中学校給食を試食していただきました。率直なご感想をお願いします。

K まず給食の彩りや盛りつけが洗練されているのが印象的でした。見た目の良さは大事です。何より栄養バランスも素晴らしいです。

Y 私はお昼に毎日給食を食べているのですが、今日のメニューは何だろうといつも楽しみなんです。横浜市の中学校には以前まで給食がなかったのが全員お弁当でしたが、2026年から全員給食を実施します。現在は段階的に給食も選べるように取り組みを進めており、今では40%弱の生徒さんたちが給食を選択しています。

K 増えているんですね。



Y 一度食べてみると、「給食って美味しいね」という声が、生徒さんからも保護者の方からも多く聞かれます。横浜には美味しい野菜や肉など豊かな地元産の食材がありますから、給食が地産地消を学ぶきっかけにもなればと思っています。また、季節や行事にちなんだメニューや、アフリカ料理など国際色豊かなメニューもあるんですよ。

K 地元食材の素晴らしさや季節の行事、またグローバルな物の考え方などを食から学べるというのはとても良いことですね。

## バリエーション豊かな献立

—お手元に給食の献立表がありますが、ご覧になっていかがですか？

K まず給食にこれだけのバリエーション豊かなメニューがあることが驚きです。

Y 味はいかがでしたか？

K 美味しかったです！

Y よかったです！そう言っていただけて嬉しいです。

K 大事なのは塩分量なんです。これが美味しさに直結するので、塩分が高い方が人間は旨味を感じやすい。しかし給食には当然厳しい基準が設けられていて、その中で美味しく見た目も良く、子どもたちにしっかり食べてもらえる内容にしないとけません。

Y 調味料を色々足せば、味が濃くなって美味しく感じられそうですが、栄養バランスを考えるとそういうわけにもいきませんよね。

K そこが一番難しいところです。非常に試行錯誤しながらメニューを開発されていることが想像できました。

## 子育て中の方に時間とゆとりを

—コウさんはご著書の中で、「食育は行政にある程度任せてもいいのではないか」と書かれていましたね。

K そうなんです。食育を全部家庭で行うのは、忙しい保護者にとって時間的にも精神的にも大変だと思います。横浜市のように行政が一生懸命取り組んでくれているのなら、本当にお任せしてしまってもいいのではないかなと。

Y 横浜市としては良い給食を作ることに力を入れていますので、保護者の方にそう思っただけいたら嬉しいです。また、同時に保護者の方の時間を増やすことも大切です。子育て中、特に朝は、とにかく時間的な余裕がないですから、朝食だけでなくお弁当まで家庭で手作りするのは大変だと思います。そういった観点からも、給食の存在は重要だと思います。

K 僕も中学生の息子のために毎朝5時に起きてお弁当を作りますが、前の晩から心の準備が必要なくらい大変なんです。お弁当のメニューを考えて、買い物へ行き、冷蔵庫に収納するという手間が省ける分、他の

ことに時間とエネルギーを使えるようになり、時間のゆとりも心のゆとりも生まれます。

## みんなで食べるから美味しい！

—みんなで机を突き合わせて一緒に楽しく食べるというのも、給食の醍醐味ですね。

K お子さんたちは給食の話題で盛り上がるでしょうね。「明日はどんなメニューだろう？」と友達同士で話したり、「今日こんな給食を食べたよ！」と家族に話したり。給食は、子どもたちに向けて色々な意味での栄養を与えてくれていますよね。

Y ワイワイみんなで楽しく食べる時間が、おそらく好き嫌いをなくす一番の方法ですよ。



K そのとおりだと思います。栄養面は専門家の方にお任せして、何よりも大事なのは今日楽しかったなっていう気持ちです。これこそが最高の食育なのではないでしょうか。

## 中学生が給食メニューを考案

—横浜市では2020年から、生徒が考案する「中学校給食メニューコンクール」を開催しています。

Y 昨年は市立中学校から4,121人の生徒さんが参加していただきました。優秀賞を受賞したら、実際に給食のメニューになることもあるんです。

K そうなんですか！

Y たとえば運動をしている生徒さんが、たんぱく質をたっぷり取り入れることができるメニューを考えたり、勉強がはかどるようにDHAが豊富な青魚を食べられるメニューを考えたりと、生徒さんたちのアイデアには感心させられますね。

K 私も5歳の娘と一緒に料理をするとき、大人にはない発想が飛び出してくるのでビックリします。しかも自分のアイデアが給食に採用されるかもしれないとなれば、やりがいにもつながりますよね。

Y そうなんです。生徒さんたちは給食を食べる当事者ですけれど、楽しむ当事者にもなってもらいたくて。今後もより多くの生徒さんたちに参加していただきたいです。

K 素晴らしい取り組みですね。

### 子育てしやすいまちを目指して

—3人のお子さんがいらっしゃるコウさんにとって、子育てが大変だと感じる点をお聞かせください。

K 人生でこんなにも思い通りにならないものがあるんだなというのが子育てです(笑)。自分の時間も全く持てないし、ジェットコースターのような日々です。色々な面で子育てをサポートしてもらえる環境がとても大事だと思います。

Y コウさんの話にはとても共感できます。そうした声に応えるために、横浜市では子育てを最重要課題として掲げているんです。たとえば新たな取り組みの一つとして、今年8月からすべての中学生までの医療費を無料にしました。

K 保護者にとっては、ありがたいことです。

Y 一時預かり事業の充実にも力を入れています。お仕事だけでなく、急な用事やリフレッシュしたいときに、理由を問わず預けていただくことができるんです。「少しの間だけ子どもを見てほしい」という時に、預け先がなかなか見つからず苦勞するんですね。

K 市長に子育ての苦勞をわかっていただけるのは嬉しいですね。

Y そして、行政の手続きはとにかく煩雑ですから、忙しい子育ての合間に役所にいらっしゃらなくても済むよう、子育てに関する手続きをスマートフォンのアプリで完結できるようにしていきます。「横浜は子育てしやすい」と実感していただき、「横浜に住みたい・住み続けたい」と思ってもらえるよう、これからも力を尽くしていきます。

K 僕の大好きな横浜が、ますます魅力的で素敵なまちになっていくのが本当に楽しみです。

Y ありがとうございます。ぜひこれからも横浜にお越しくださいね!



聞き手:荻野仁美さん/撮影協力:BUKATSUDO(西区)

### プロフィール

料理研究家  
コウケンテツさん



大阪府出身。旬の素材を活かした手軽でおいしい家庭料理を提案し、テレビや雑誌、講演会など多方面で活躍中。30か国以上を旅して世界の家庭料理を学ぶ。

3児の父親としての経験をもとに、親子の食育、男性の家事・育児参加、食を通してのコミュニケーションを広げる活動にも力を入れている。

YouTube「Koh Kentetsu Kitchen」は登録者数170万人以上の人気チャンネル。

◀コウさんに給食を試食していただきました

第3回

## 中学校給食メニューコンクール

「第3回中学校給食メニューコンクール」(令和4年度実施)では、審査の結果、10点が優秀賞を受賞しました。5月18日の給食メニューを考案した、三浦さんにお話を伺いました。



希望が丘中学校3年  
三浦さん

### 受賞者の声

### 勉強や部活動に頑張る中学生に大事な栄養素がいっぱいです!

自分が考えたメニューを食べたときは、とても嬉しかったです。友達も「おいしかったよ!」と言ってくれました。午後の授業や部活動の練習を頑張るため、元気の源になるよう、栄養バランスを考えました。疲労回復効果のある豚肉を主菜にし、眠くなる原因となる血糖値\*の急上昇や低下に関わるお酢や、食物繊維を多く含む食品を取り入れました。さつま芋や赤ピーマンで彩りも工夫しています。

中学校給食はいろんなメニューがあるので、毎日楽しんで食べられますよ!

\*血液中のブドウ糖の濃度のこと

### 【献立テーマ】

### 午後の集中源

- ・ごはん ・牛乳
- ・ケチャップポーク
- ・ひじきサラダ
- ・もやしと赤ピーマンのソテー
- ・さつま芋とりんごの甘酢煮
- ・わかえびスープ



### 中学校給食の魅力発信しています

横浜市中学校給食サイトでは、栄養満点な給食メニューのほか、学校での生徒の様子や給食工場の裏側、献立づくりへの栄養士の思いなどを紹介しています。中学校給食の魅力がいっぱいつまった動画も配信中です!



詳しくはこちら

### 問合せ

教育委員会事務局健康教育・食育課 ☎671-4635 ☎681-1456



有効期限である120日を経過する前に**レシ活のポイント**が失効された方へ

9月11日～  
15日の間に

**ポイントが復活します**



- アプリ「ONE」を起動し、「ウォレット」画面でポイントが復活していることを確認してください。

※対象となる方には、9月7日(木)までにWED株式会社からショートメッセージが届きます。

- 復活したポイントは、新たな有効期限**2024年1月13日(土)**までに「**出金**」または「**チケット購入**」して利用してください。

※アプリ「ONE」を退会した方は、ポイント復活の対象外となります。



詳しくはこちら

復活の対象となる方

最終の還元日翌日を1日目として、120日経過せずに失効している方

問合せ

アプリにおける個別の登録状況の確認や操作方法について WED株式会社 [MAIL support@wed.company](mailto:support@wed.company)  
上記以外の問合せについて 経済局商業振興課 [TEL 671-3488](tel:671-3488) [FAX 664-9533](tel:664-9533)

※横浜市では参加者の個人情報を保有していないため、対象となるかなどの個別の問合せにはお答えできません。

最大3万円分を  
ポイント還元!

**エコハマ(横浜市エコ家電応援キャンペーン)**

8月29日(火)開始

家計負担の軽減と温室効果ガス削減のため、省エネ家電購入費の20%(上限3万円)分をポイントで還元する「エコハマ(横浜市エコ家電応援キャンペーン)」を実施中です。対象家電や対象店舗など、詳しくはウェブページを確認してください。

【申請期限】2024年1月31日(水)まで

※予算の上限に達した場合は終了します。

【対象家電】一定の省エネ基準を満たしたエアコン、冷蔵庫、LED照明器具

※申請はエアコン・冷蔵庫は1人各1台、LED照明器具は1人2台まで

【対象店舗】市内登録店舗



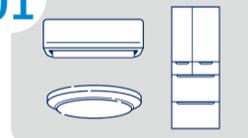
詳しくはこちら

対象家電や対象店舗は  
このマークが目印!



申請方法

01



市内の登録店舗で  
対象製品を購入

02



購入した登録店舗から  
申請チケットを受け取る

03



チケットから申請フォームに  
アクセスし申請を行う  
(郵送申請も可能)

04



審査完了後SMSが届くので「エコハマPay」ポイントを各種キャッシュレスポイントにご自身で交換(交換期限あり)

問合せ

エコハマお客様専用コールセンター [TEL 900-3750](tel:900-3750) (毎日10時～18時) [TEL 277-1422](tel:277-1422) (耳の不自由な方専用) ※8月28日(月)から開設

連載コラム 第3回

横浜 特別市

横浜市は**特別市**を目指しています!

市内の仕事をすべて横浜市が担うことで、神奈川県との間で生じている仕事の重複や非効率な分担をなくす仕組みが「特別市」です。横浜市は他の政令市と共に、法律で「特別市」の制度をつくることを国に提案しています。



ウェブ  
ページ

X (旧Twitter)  
アカウント名  
@ykhm\_daitoshi

災害対策 -安全・安心の向上を目指して-

横浜のような大都市が市内の災害対策を総合的に実施できれば、県は大都市以外の対策に注力できるため、県域全体でより多くの人々を守ることにつながります。

平成30年に法律で「救助実施市制度」が創設され、横浜市は、避難所の設置や仮設住宅の提供など被災者の救助を県を通さずに一元的に実施できるようになりました。しかし、崖地対策では、危険な崖地の指定や補強工事は県が実施しています。また、浸水対策では、下水道施設の整備・管理は市が行う一方、放流先の河川は区間ごとに管轄が異なるなど、さまざまな場面でまだ権限が分かれています。

大都市が災害対策の権限を一括して担い、市内及び県域全体の安全・安心を一層高めていくための提案が「特別市」です。

横浜市

市と県で権限が分かれている

神奈川県

- 住民の避難、救出・救助
- 二次災害防止の応急対応
- 崖地所有者への工事費助成
- 下水道施設の整備・管理
- 準用河川等の管理



など

- 危険な崖地の区域指定や補強工事
- 2級河川等の管理

など

特別市に権限が一元化すると…

市内も県域全体も安全・安心が向上

横浜特別市

市内の災害対策を総合的に実施

神奈川県

特別市を除く県域全体での対策に注力

問合せ 政策局制度企画課 [TEL 671-2952](tel:671-2952) [FAX 663-6561](tel:663-6561)

## はま情報

今月11日以降の、  
市や外郭団体などが主催・共催の  
事業を掲載しています。

### 募集



#### 市営墓地・納骨堂使用者 募集

日野こもれび納骨堂・メモリアルグリーン。抽選。詳細は問合せかWEBで  
**申** 9月30日まで  
**問** 市営墓地・納骨堂使用者募集室 (TEL 228-9841 FAX 228-9842) か健康福祉局環境施設課 (TEL 671-2450)

#### 市職員(技能職)募集

**日** 選考=10月22日(日)  
**申** 9月19日までにWEBで  
**問** 総務局人事課 (TEL 671-4003 FAX 662-7712)

#### 「わらべうたと絵本の会」ボランティア講座 参加者募集

保育や読み聞かせのボランティア活動を支援。各抽選。会場など詳細はWEBで  
**日** 各10時~12時、全3回  
 ①10月3日(火)・12日(木)・24日(火)  
 ②10月31日(火)・11月7日(火)・14日(火)  
**申** ①9月20日まで②10月3日まで  
**問** 中央図書館企画運営課 (TEL 262-7334 FAX 262-0052)

#### Yナース登録希望者向け研修会 参加者募集

災害時に市内で医療救護活動を支援。看護職免許保有者、抽選40人。会場など詳細はWEBで  
**日** 10月8日(日)9時30分~13時  
**申** 10月4日まで  
**問** 県看護協会 (TEL 263-2933 FAX 263-2905) か医療局救急・災害医療課 (TEL 671-3932)

#### よこはま合同就職面接会 参加者募集

市内の企業に正社員として就職を希望する人。事前予約制。会場など詳細は9月26日からWEBで  
**日** 10月17日(火)13時~16時  
**申** 9月26日から  
**問** ハローワーク横浜 (TEL 663-8609 FAX 201-6284) か経済局雇用労働課 (TEL 671-2343)

#### 訪問看護入門研修 参加者募集

訪問看護への就業を目指す看護師免許保有者の基礎知識習得と現場見学。選考30人。会場など詳細はWEBで  
**日** 11月15日(水)・16日(木)、全2回  
**申** 9月27日まで

**問** 県看護協会 (TEL 263-2933) か健康福祉局高齢在宅支援課 (TEL 671-2405 FAX 550-3612)

#### 高齢者向け優良賃貸住宅 入居者募集

市認定の民間住宅。神奈川区神大寺、抽選63戸。60歳以上。詳細は申込書(区役所広報相談係で配布)で  
**申** 9月30日まで  
**問** パワーズアンリミテッド (TEL 439-0028 FAX 439-1882) か建築局住宅政策課 (TEL 671-4121)

#### 「神奈川県女流展」作品募集

油彩・水彩・日本画・版画・立体・彫塑。選考。費用等詳細は問合せかWEBで  
**申** 搬入=11月25日  
**問** 協会事務所 (TEL 090-3433-2785) かにぎわいスポーツ文化局文化振興課 (TEL 671-3714 FAX 663-5606)

## 福祉・高齢

#### 横浜市健康診査のお知らせ

後期高齢者医療制度加入者、40歳以上の生活保護受給者などに生活習慣病予防のための健康診断を実施。詳細は問合せかWEBで  
**日** 2024年3月31日(日)まで  
**所** 登録医療機関  
**問** 専用ダイヤル (TEL 664-2606 FAX 663-4469)

#### 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

60~64歳で指定する障害がある人が65歳以上の接種費用を一部助成  
**日** 10月1日(日)~12月31日(日)  
**所** 協力医療機関  
**費** 2,300円(生活保護受給・市民税非課税世帯等は自己負担免除)  
**問** 予防接種コールセンター (TEL 330-8561 FAX 664-7296)

#### 県後期高齢者医療制度歯科健診のお知らせ

1947年4月2日~1948年4月1日生まれの被保険者に案内等を送付済  
**日** 2024年1月31日(木)まで  
**所** 登録歯科医療機関  
**問** 県後期高齢者医療広域連合 (TEL 440-6700 FAX 441-1500)

#### 腎不全者のための栄養教室 参加者募集

透析患者の塩分・リンの管理。当日先着40人  
**日** 9月24日(日)10時~12時  
**所** 金沢区社会福祉協議会  
**問** 腎友会(団体交流室内、TEL 475-2061 FAX 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602)

#### 障害者のためのパソコン講習会 参加者募集

ワード基礎(後編)  
 15歳以上(中学生除く)の肢体・聴覚・内部・精神障害者で基礎前編受講者、抽選8人。詳細は問合せかWEBで

**日** 10月19日(木)・20日(金)13時~16時、全2回  
**所** 横浜ラポール  
**費** 2,200円  
**申** 9月20日まで  
**問** 障害者社会参加推進センター (TEL 475-2060 FAX 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL 671-3602)

#### 講座「呼吸筋ストレッチで美肺延年」参加者募集

慢性呼吸器疾患のある人と家族。先着30人  
**日** 10月25日(水)14時~15時30分  
**所** 鶴見中央コミュニティハウス  
**申** 9月13日からWEBで  
**問** 健康福祉局健康推進課 (TEL 671-3824 FAX 663-4469)

#### 養育費セミナー 参加者募集

ひとり親家庭か離婚予定の親、抽選20人。詳細はWEBで  
**日** 9月29日(金)9時45分~11時45分  
**所** 青少年育成センター  
**保** 1歳6か月~未就学児(予約制)  
**申** 9月25日までにTELでひとり親サポートよこはま (TEL 227-6337 FAX 227-6338)  
**問** 申込先かこども青少年局こども家庭課 (TEL 671-2390)

#### 敬老月間 施設の市民優待利用のお知らせ

住所・氏名・年齢が確認できる書類持参。  
 ①60歳以上②~⑤65歳以上  
**日** ①9月15日(金)~21日(木)  
 ②③9月18日(月・祝)④9月19日(火)  
 ⑤9月19日(火)~22日(金)  
**所** ①ふれーゆ②金沢動物園、ズーラシア、そごう美術館、日本郵船氷川丸  
 ③ランドマークタワー(展望フロア)  
 ④マリントワー(展望フロア)  
 ⑤YOKOHAMA AIR CABIN  
**費** ①通常料金でポイント2倍②無料  
 ③300円引き④2割引⑤5割引  
**問** 健康福祉局高齢健康福祉課 (TEL 671-3920 FAX 550-3613)

#### 高齢者健康福祉講演会 参加者募集

あべ静江氏が楽しく元気に生きる秘訣を講演。ロコモ予防体操もあり。抽選200人。詳細は問合せかWEBで  
**日** 11月7日(火)13時30分~15時30分  
**所** 健康福祉総合センター  
**申** 10月4日まで  
**問** 高齢者健康福祉財団 (TEL・FAX 201-9205〈月・火・木曜のみ〉) か健康福祉局高齢在宅支援課 (TEL 671-2405)

## 講演・講座

#### 知って得する健康講演会 参加者募集

膵臓がんの早期発見と克服、心臓病でも諦めない運動とフレイル予防。当日先着350人  
**日** 10月11日(水)14時~16時  
**所** 横浜ラポール  
**問** 横浜労災病院 (TEL 474-8111 FAX 474-8344)

#### 講演「認知症・骨粗しょう症・脊柱管狭窄症の最新治療」参加者募集

当日先着300人  
**日** 10月15日(日)14時~16時  
**所** ワークピア横浜  
**問** みなと赤十字病院 (TEL 628-6835 FAX 628-6101)

#### 市大エクステンション講座「内科医が携わる消化器がん」オンライン開催

先着100人  
**日** 10月30日(月)10時~11月13日(月)16時30分  
**申** 9月11日からWEBで  
**問** 市大地域貢献センター (TEL 787-8930 FAX 701-4338)

#### 講演「元気なうちから何度でも人生会議のすすめ」参加者募集

本人や家族が最後まで住み慣れた地域で自分らしく生きるために。抽選300人  
**日** 10月7日(土)13時~16時  
**所** 総合医療会館  
**申** 9月29日までにTELで運営委員会(県看護協会内、TEL 263-2901 FAX 263-2905)

#### シニア向けスマホ使い方講座 参加者募集

55歳以上、各先着200人。詳細は問合せを  
**日** 各13時30分~16時  
 ①10月17日(火)②10月20日(金)③10月23日(月)④10月30日(月)⑤10月31日(火)  
**所** ①瀬谷公会堂②西公会堂③港北公会堂④磯子公会堂⑤港南公会堂  
**申** 9月11日からTELでシルバー人材センター (TEL 050-8888-5210 FAX 847-1716)

#### 秋の健康運動教室 参加者募集

健康ヨガ  
 16歳以上、各抽選25人。詳細はWEBで  
**日** 10月~12月の水曜か金曜、全10回  
**費** 7,000円  
**申** 9月15日まで  
**問** 会場のスポーツ医科学センター (TEL 477-5050 FAX 477-5052)

#### スポーツ・レクリエーション人材養成講座「勇気を与えるトーク術・パペットーク」参加者募集

18歳以上、先着50人  
**日** 11月19日(日)13時~14時45分  
**所** スポーツ医科学センター  
**申** 9月11日からWEBで  
**問** スポーツ協会 (TEL 640-0014 FAX 640-0024)

## 催し

#### 青少年のための音楽会 横響観覧者募集

聖ニコライミサ曲(ハイドン)ほか  
**日** 10月29日(日)14時~16時  
**所** 県立音楽堂  
**費** 1,000円  
**申** 9月14日からチケットかながわで  
**問** 事務局 (TEL 080-3308-1321) かにぎわいスポーツ文化局文化振興課 (TEL 671-3714 FAX 663-5606)

### 2023横浜八景島トライアスロン フェスティバル 開催

迫力のあるスイム・バイク・ラン。観戦・応援を  
☎ 9月24日(日)9時40分～15時30分。荒天  
中止  
所 八景島シーパラダイス、金沢臨海部  
産業団地周辺  
☎ 実行委員会 (Tel) 680-5538 (Fax) 641-2371)

### 市民広間演奏会 秋の部 開催

☎ 各12時～12時50分。9月11日(月)～15  
日(金)・10月16日(月)～20日(金)・11月13日  
(月)～17日(金)・12月18日(月)～22日(金)  
所 市役所アトリウム  
☎ 事務局(ヤマハミュージック横浜店  
内、Tel) 311-1310)かにぎわいスポーツ  
文化局文化振興課 (Tel) 671-3714 (Fax)  
663-5606)

### 技文 手づくり市 開催

オリジナル作品を販売。ワークショップ、  
リユースマーケットもあり  
☎ 9月16日(土)10時～15時  
☎ 会場の技能文化会館 (Tel) 681-6552 (Fax)  
681-6554)

### よこはま技能まつり 開催

職人技の披露、ものづくり体験ほか。  
一部有料・事前申込制。詳細はWEBで  
☎ 10月22日(日)10時～16時  
所 技能文化会館  
☎ 経済局雇用労働課 (Tel) 671-4098 (Fax)  
664-9188)

9月は自殺対策強化月間  
動画で学ぶ みんなで  
ゲートキーパー宣言  
悩んでいる人に気づき、声をかけ、  
話を聴くポイントをチェック!  
悩んでいる人がいたら、  
やさしく声をかけを  
☎ こころの健康相談センター  
(Tel) 662-3558 (Fax) 662-3525

### 動物愛護フェスタよこはま2023 開催

災害時のペット対策、動物の適正飼育  
ほか  
☎ 9月23日(土・祝)10時～15時。荒天中止  
所 センター南駅前すきっぷ広場  
☎ 横浜市動物愛護センター (Tel) 471-2111  
(Fax) 471-2133)

### チューリップの球根植え付け隊 参加者募集

抽選計300人。詳細はWEBで  
☎ 11月3日(金・祝)9時～10時30分  
所 横浜公園  
☎ 10月10日まで  
☎ 緑の協会 (Tel) 228-9433 (Fax) 641-0821)

### 障害者就労啓発パネル展 「ともに働く」開催

☎ 9月13日(水)～26日(火)9時～21時(13日  
は13時から、26日は16時まで)  
所 市役所1階展示スペースB  
☎ 健康福祉局障害自立支援課 (Tel) 671-  
3992 (Fax) 671-3566)

### 横浜・上海友好都市提携50周年 記念イベント 開催

音楽演奏・獅子舞・太極拳などの中国文  
化や交流の歴史を紹介。詳細はWEBで  
☎ 9月24日(日)～28日(木)10時～17時(24  
日は12時から、28日は15時まで)

9月は世界アルツハイマー月間  
認知症かなと感じたら  
オレンジガイド  
(認知症ケアパスガイド)  
配布中  
認知症についての相談先・制度な  
ど役立つ情報を掲載。区役所や  
地域包括支援センターで配布中  
☎ 健康福祉局高齢在宅支援課 (Tel) 671-  
4129 (Fax) 550-3612

所 市役所アトリウム  
☎ 国際局国際連携課 (Tel) 671-4704 (Fax)  
664-7145)

### お知らせ

#### 市立小学校、義務教育学校前期課程 就学通知・就学時健康診断のお知らせ

2024年4月入学者へ10月中旬に通知を  
送付。健診は10月下旬から実施。外国籍  
の入学希望者は居住区の区役所戸籍課  
へ問合せを  
☎ 居住区の区役所戸籍課か教育委員  
会学校支援・地域連携課 (Tel) 671-3270  
(Fax) 681-1414)、健診は健康教育・食育  
課 (Tel) 671-3275 (Fax) 681-1456)

市民意見募集中  
みなさまのご意見をお寄せください

#### 特別養護老人ホーム入退所指針 市民意見募集

資料の閲覧は期間中WEBで  
☎ 9月1日～10月2日  
☎ 健康福祉局高齢施設課 (Tel) 671-3923  
(Fax) 641-6408)

#### 公共事業事前評価 市民意見募集

①学校施設の建替事業(上末吉小学校)  
②学校施設の建替事業(南小学校)  
③学校施設の建替事業(大門小学校)  
資料の閲覧は期間中WEBで  
☎ 9月1日～29日

☎ 教育委員会教育施設課 (Tel) 671-3531  
(Fax) 664-4743)

#### 住宅・土地統計調査に協力を

9月23日～30日に対象地域の90,500世帯  
へ調査員証をつけた調査員が訪問  
☎ 住宅・土地統計調査コールセンター  
(Tel) 0570-06-3939 (Fax) 663-0130 (10月  
27日まで))

### 施設から

#### みなとみらいホール

公演「石田組 年末感謝祭」  
☎ 12月31日(日)14時・18時  
費 5,000円・6,000円  
☎ 9月23日からTelかWEBで  
☎ Tel) 682-2000 (Fax) 682-2023

#### 横浜能楽堂

横浜狂言堂  
「菊の花」「若和布」  
☎ 11月12日(日)14時～15時30分  
費 2,200円  
☎ 10月7日12時からTelかWEBで  
☎ Tel) 263-3055 (Fax) 263-3031

#### にぎわい座

公演「林家正蔵一門会」  
☎ 12月12日(火)14時～16時  
費 3,200円  
☎ 10月1日からTelかWEBで  
☎ Tel) 231-2515 (Fax) 231-4545

マイナポイントの申込期限は**9月30日(土)まで**  
2023年2月28日までにマイナンバーカードを申請した人。最大20,000  
円分のマイナポイントを受け取るには、自身が選択した決済サービス  
でチャージかお買い物も9月30日までに必要。詳細は問合せかWEBで  
☎ マイナポイント支援ブース相談窓口  
(Tel) 900-2535 (Fax) 550-3610 (10月20日まで))



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は関東大震災についてです。

### 関東大震災 一横浜市民の被災体験一

横浜都市発展記念館 主任調査研究員 吉田 律人

1923(大正12)年9月1日、神奈川県を震源とするマグニチュード7.9の大正関東地震が発生しました。横浜市は激しい揺れに襲われ、市街中心部では多くの建物が倒壊、さらに289カ所から発生した火災は強風に煽られて急速に燃え広がっていきます。横浜市内の犠牲者数は推定2万6623人、当時の人口が約44万人だった点を考えると、およそ17人に1人が亡くなった計算となります。そうした大災害を生き抜いた横浜市民は、日記や回想録、スケッチなどに当時の様子を残していきました。



▲八木熊次郎が描いた地震発生時の状況(横浜開港資料館蔵)

現在の中区、元街小学校の教師であった八木熊次郎(彩霞)もその一人です。午前11時58分、元町5丁目の理髪店で地震に遭遇した熊次郎は、『大正十二年九月一日関東大震災日記』に「遠雷のやうな響きがしたと思ふと間なしに烈しく上下震動が起った」と、地震発生時の様子を記したほか、スケッチブックにも描いています。熊次郎は両手で鴨居と柱をつかみながら、揺れに耐えましたが、我慢できず、裏口から外へ飛び出しました。その直後、理髪店は倒壊します。そして熊次郎の目に飛び込んできたのは、破壊された元町と負傷した被災者の姿でした。

現在開催中の特別展では、市民の残した記録から横浜の関東大震災を再現しています。今から100年前に横浜を襲った大災害の様子を広く知っていただき、防災意識を高めていただければ幸いです。

ウェブ版では  
抽選で  
読者プレゼント  
あり  
さらに  
詳しい話は  
こちら  
☎

### 特別展 「関東大震災100年 大災害を生き抜いて 一横浜市民の被災体験一」

12月3日(日)まで横浜開港資料館(みなとみらい線「日本大通り」駅下車 徒歩2分)で開催中です(有料)。



詳しくはこちら

# 令和6年度保育所等の利用についての申請受付が始まります！ 10月10日(火)開始

**⚠️ 郵送・窓口申請ともに締切日は11月6日(月)です**

令和6年4月から市内保育所等の利用を希望する場合の申請手続きが、10月より開始します。昨年と異なり、**郵送・窓口ともに締切日が同日**となるほか、**例年よりも締切日が早い**ため注意してください。  
 ※締切日を過ぎると受付ができないため、余裕をもって申請してください。



詳しくはこちら

	令和5年	令和4年
ウェブ 区役所 就労証明書様式の配布日	9月15日(金)	/
ウェブ 利用案内・申請様式の掲載日	10月 2日(月)	
区役所 紙冊子による利用案内等の配布日	10月10日(火)	
申請受付開始日	10月10日(火)	
郵送申請締切日(消印有効)	<b>11月6日(月)</b>	11月 2日
窓口申請締切日(対象者のみ窓口申請可能)		11月16日

**問合せ**

こども青少年局保育・教育認定課 ☎671-0253 ☎550-3942

## 敬老パスの更新について

### 納付書が届いた人は納期限までに負担金の納付が必要です

封筒に記載された納期限までに負担金を納付した人は、お手持ちの敬老パスを10月以降も引き続き利用できます。納期限を過ぎると、10月1日からの利用に間に合わない場合があるため、納付がまだの人は至急納付してください。

※負担金の納付後、有効期間の延長までに3週間程度かかります。



**有効期間の確認ができます**

お手元に敬老パスを用意してください

インター  
ネット



横浜市敬老パス  
ポータルはこちら

電話  
(自動音声)

自動音声応答ダイヤル  
☎0120-192-123

**⚠️ 敬老パスを失くしてしまった人や、納付書や負担額決定通知書が届かない人は、問合せダイヤルまで連絡してください。**

**問合せ**

敬老パス問合せダイヤル ☎0120-206-160 (毎日8時~19時) ☎03-6800-3329

## 新型コロナワクチン接種情報

※8月14日現在、国から示された方針等に基づき作成しています。今後、内容が変更となる場合があります。

**9月20日(水)から 秋開始接種が始まります**

**接種費用無料**

接種場所など詳細は  
ウェブページを確認  
してください



<b>対象者</b>	初回接種を完了した <b>生後6か月以上のすべての方</b>	
<b>使用ワクチン</b>	オミクロン株(XBB.1.5)対応ワクチン(ファイザー社・モデルナ社)*など ※流行の主流となっている「オミクロン株のXBB系統」に対応した新しいワクチンです。	
<b>接種間隔</b>	前回接種から3か月以上	
<b>予約受付</b> ※医療機関へ直接予約をする場合を除く	<b>対象</b>	<b>受付開始日時</b>
	・高齢者(65歳以上の方)	9月13日(水)午前9時
	・基礎疾患のある方等(5~64歳)	9月13日(水)午前9時
	・上記対象に該当しない方	9月19日(火)午前9時

**⚠️ 春開始接種(対象者限定)は、9月19日(火)で終了します。接種を希望の方は、早めの予約を検討してください。**

### 接種券について

・12歳以上	5月8日以降に追加接種(3回目以降の接種)を受けた方 → <b>9月11日(月)から順次発送</b>
・小児(5歳~11歳)	受けていない方 → <b>お手元の接種券を使用</b>
・乳幼児(生後6か月~4歳)	初回接種を完了した方へ <b>10月2日(月)から順次発送</b>

**接種券を紛失・破損した場合は…**

ウェブページから再発行申請をするか、ワクチン接種コールセンターに相談してください。



再発行申請はこちら

予約 ワクチン接種予約センター ☎0120-045-112 ☎550-4226

問合せ ワクチン接種コールセンター ☎0120-045-070 ☎050-3588-7191

FAXは耳の  
不自由な方専用

毎日9時~19時  
毎日9時~19時

※11月以降、予約センターとコールセンターの受付曜日・受付時間変更の可能性あり  
※小児・乳幼児接種に関する問合せは18時まで

その他、新型コロナに関する相談・問合せ(医療機関の紹介、陽性時の相談など) ☎0120-547-059 ☎846-0500 24時間受付



**違反者には  
罰則があります  
(過料2,000円)**

## 10月1日から横浜駅西口周辺の喫煙禁止地区が広がります

【問合せ】資源循環局街の美化推進課 ☎671-2556 ☎663-8199



詳しくはこちら

## 20周年のプリキュアと横浜市がタイアップ！ プリキュアが横浜に大集合！

横浜市は、2004年から放送が開始された人気アニメシリーズ「プリキュア」とタイアップして観光振興などに取り組んでいます。今回、歴代のプリキュア約80人が、市内3カ所に分かれてパレードを実施します。

※シリーズごとに、各会場25人程度のプリキュアが出演予定。

【開催日】9月24日(日)

【会場・時間】①日本丸メモリアルパーク … 11時  
②日本大通 …………… 12時  
③横浜中華街 …………… 13時

各回30分  
程度



観覧についてなど  
詳しくはこちら



©ABC-A・東映アニメーション

※申込み不要(当日の混雑状況によっては、入場を制限する場合があります。)

### 問合せ

にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課 ☎671-4851 ☎550-4688

## 花と緑の取組を広げます

## ガーデンネックレス横浜2023 秋の里山ガーデンフェスタ



横浜の花と緑をPRするマスコットキャラクター「ガーデンベア」 ©ITOON/GN

風にゆれるコスモスなど、秋ならではの景色が広がります。市内最大級約10,000㎡の大花壇を心ゆくまでお楽しみください。よこはま動物園ズーラシアなど周辺施設の割引サービスが利用できるスタンプラリーなども開催予定です。

【日時】9月16日(土)～10月15日(日) 9時30分～16時

【入場料】無料

【会場】里山ガーデン(よこはま動物園ズーラシア隣接)(旭区上白根町1425-4) [詳しくはこちら](#)



広報よこはまPlusでは、よこはま動物園ズーラシアの絶滅危惧種オカピについての記事を掲載しています。



⚠️ 周辺の駐車場は土・日曜、祝・休日は大変混雑しますので、なるべく公共交通機関を利用してください。

### 問合せ

NTTハローダイヤル ☎050-5548-8686 (毎日9時～20時 10月22日(日)まで) ☎633-9171



略称ロゴ

## 2027年国際園芸博覧会 正式略称『GREEN×EXPO 2027』の「略称ロゴ」を制作しました！

2027年に旧上瀬谷通信施設で国際園芸博覧会が開催されます。開催に向け、これからの自然と人、社会の持続可能性を追求し、世界と共有する場であるという万博の意義や理念を一言で表現し、青い地球をイメージした「略称ロゴ」を制作しました。使用申請をすればどなたでも使用できますので、ともに盛り上げていくためのロゴとして、広く活用してください。

【問合せ】都市整備局国際園芸博覧会推進課 ☎671-4627 ☎212-1223



使用申請はこちら

市政へのご意見・ご提案		横浜市LINE公式アカウント		広報よこはまをアプリやウェブで		広報テレビ・ラジオ番組	
手紙	「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。	LINE	QRコード	アプリ	QRコード	テレビ	ハマナビ tvk 18:00～18:30 YOKOHAMA My Choice! FMヨコハマ 9:30～10:00
インターネット	市民からの提案 <a href="#">検索</a>			ウェブ		ラジオ	ホット横浜 ラジオ日本 16:30～16:35 Public Service Announcement Inter FM897 6:12～6:15 / 12:55～12:58

【発行】政策局広報課 ☎671-2332 ☎661-2351

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎671-2121 (代表)